

令和8年(2026年)7月24日

(公財)北海道サッカー協会審判委員会育成・普及グループ

靱山 智哉

2026年度 (公財)北海道サッカー協会 審判トレセン札幌ブロックフェリリアカデミー②活動報告書

- 1.日 時 令和8年7月20日(月祝) 8時15分～12時30分
- 2.場 所 東雁来公園サッカー場(EAST)
- 3.参 加 者 道内ユース審判員 14名 (中学校2年生～高校3年生)
- 4.講 師 靱山 智哉(HKFA 審判委員会育成・普及グループ、サッカー2級審判インストラクター)
岸 本 拓 洋(HKFA 審判委員会育成・普及グループ、サッカー2級審判インストラクター)
古曽部 統太郎(HKFA 審判委員会、サッカー1級審判インストラクター)
橋 本 和 明((一社)札幌地区サッカー協会 審判委員長)
- 5.研修内容 開講式
実技研修:2026年度北海道女子8人制リーグフェスティバル 北海道レディースエイトリーグ
フィードバック(審判インストラクター)
閉講式

【研修会様子】



写真1.試合の準備(ボール空気圧チェック)



写真2.審判団(上級者がリード)



写真3.主審として試合をマネジメント



写真4.公式戦で副審デビュー



写真5.シャドートレーニングでスキルアップ



写真6.インストラクターによる副審レクチャー



写真7.レフェリー後の振り返りの様子



写真8.ユースレフェリー集合写真

【参加ユース審判員より】

○副審未経験でとても不安でしたが、同じように参加していた人と仲良くなれたり、経験者の人が親切かつ丁寧に教えてくれたりして良かったです。また、分からなかったことを実践してみることで効果的に学び身につけることができ、質問をした際には丁寧に回答してくださり行ってみて本当に良かったと思いました！

○この研修会で初めて主審を担当させていただきましたが、インストラクターの方々のサポートのおかげで不安になることなく安心してレフェリングできました。今後もこのような研修会に参加していきたいです。今回はこのような研修会を開催していただきありがとうございました。

○審判の活動の研修として、初の活動でしたが、前の自分よりも主審も副審も自信をもちながらすることができ、インストラクターのみなさんに優しく丁寧に教えて頂き、とても分かりやすくてすぐ覚えることができました。またこのような機会があればたくさん参加して、自分の目標である3級資格取得に向けて頑張りたいです。貴重な機会をありがとうございました！

○知らないだけでたくさんのユースレフェリーがいてコミュニティの広がりか嬉しかったです。審判は、1人でやるのではなく仲間と協力して楽しくやるのが審判だと思った。

【担当インストラクターより】

本研修会の開催にあたり、審判研修のために試合ご提供いただいた(公財)北海道サッカー協会女子委員会に、深く感謝申し上げます。また、本研修会参加ユース審判員の所属地区協会ならびに地区協会審判委員会の皆様、また、保護者の皆様に心より御礼申し上げます。

今回の研修会に参加いただいた道内のユース審判員は14名、過去最高のユース審判員数でした。ユース審判員によって、経験値や審判スキルが異なる中、テーマとしていたのは、「楽しく成長する！」ことでした。ユース審判員にとって「初」が多く、緊張の中にも、充実感があり、大変有意義な研修会にすることができました。ユース審判員にとっては、審判仲間やインストラクターがいることが、安心して審判活動できる環境であり、その環境を提供することが、我々インストラクターができる重要なことであると実感しました。

今後とも様々な研修会を企画、運営して参りますので、引き続き皆様のご理解ご協力をいただきますよう心よりお願い申し上げます。